

## 令和3年度 福津市住みよいまちづくり推進企画活動補助金 交付決定グループ

	グループ名	企画名	課題解決コース						内容	
			共育	地域自治	健康	安全安心	環境保全	地域産業		観光振興
1	次世代教育推進協会	子どもたちの”やってみたい”に応えられるまちづくり	○							「子ども達の”やってみたい”に応えられるまち」を目指し、3つの活動を行う。 ①子供たちへ地域教育サービスの体験機会の提供 ②ネットワーク(行政・学校・地域教育サービス事業者)強化のための交流会開催 ③地域教育サービス情報を掲載した冊子作成
2	NPO法人メッタークラブ	多世代交流スペース・ワイガヤ食堂	○							子ども達を中心に食事の提供をする食堂を月2回開催する(場所は、くらしのサポートセンターサンクス)。対象者を生活困窮世帯や子どもに限らず、食堂を居場所にして多世代交流を図る。1回につき30~50食の提供を目指す。コロナ対策を講じた上での食堂の開催とする。
3	日本語教室「わかば」	多文化共生をめざす日本語教室「わかば」	○							外国人の市民に対して、日本で生活していくための日本語の指導、生活支援を行う。あわせて、市民の生きがいの一つとして、日本語指導を始めとする他文化交流の機会を提供する。
4	どの子ども凸凹プロジェクト実行委員会	元気の運び屋「ふくふくFOODs」	○							18歳以下の子どもがいる世帯に対して、食の支援(月1回の食料配布)を行う。令和2年度の活動でつながった協力企業・市民団体・行政との連携をさらに広げる(目標配布個数は毎月100個)。
5	演劇集団フリーダム	演劇教育によるすみよいまちづくり	○							津屋崎中学校区を中心に子ども達(幼児~高校)と一緒に市民参加型ミュージカルを創作し、夏祭りや福祉施設等で発表することにより地域に元気を届ける。創作段階から子供たちへ参加してもらうことで子ども達のコミュニケーション力の向上、個性あふれる表現力を育む。